**『文明研究』投稿エントリー申請書**※11月末提出締切

|  |  |
| --- | --- |
| **申請者氏名** |  |
| **投稿者所属** |  |
| **投稿カテゴリー** | 論文・研究ノート・書評論文・書評・その他（　　　　　　　　　　　） |
| **タイトル** | 主題（副題） |
| **連絡先住所** | （左記住所へ抜刷送付希望・学内受取） |
| **電話番号自宅** |  |
| **電話番号携帯** |  |
| **メールアドレス** |  |

**投稿にあたっての確認事項（**同意する場合、✓を入れること。）

|  |  |
| --- | --- |
| □ | エントリー申請を行った場合、**投稿原稿の著作権は学会が有する**ことに同意したものとみなす。ただし、発行一年後以降は著者が他の書籍などに再掲することなどの権利は侵害しない。その他投稿原稿の著作権については必要に応じて、会長の判断で再掲、転載を許可するものとする。 |
| □ | エントリー申請を行った場合、デジタルファイルで投稿原稿を**学会ホームページ上に掲載**することに同意したものとみなす。 |
| □ | 投稿原稿のデジタルファイルを**ホームページ上で公開することともない、原稿に関し生じる問題は、著者が負う**ものとする。なお写真、画像、表など、他に著作権があるもので、公開できないものは事前に（2月末までに）申告すること。HP上には画像を削除したものを公開することとする。 |
| □ | **原稿締切は1月第２週月曜日**までにとする。最終締め切りは1月20日とし、それまでに提出されない場合、次号以降に掲載を見送る場合がある。 |
| □ | 各自投稿者はフォーマットに従った**完成原稿を提出**すること。フォーマットに従っていない原稿は再提出を要求する場合がある。 |
| □※ | 投稿者が**大学院生で「てにをは」など日本語表現に問題がみられた場合**、研究者の育成という本学会の性格上、大学院の**指導教員に論文指導を依頼**し、再提出を要求する場合がある。 |
| □ | 査読者2名と幹事（書式・表現修正）で査読を行い、査読結果を連絡するので、**加筆修正の必要が生じた場合、指示に従って速やかに修正**すること。 |
| □ | **2月末までの査読期間に査読に通らない場合は、次号以降に掲載見送り**とする。 |
| □ | 査読者の意見が分かれた場合、カテゴリーについては編集委員と幹事を含めて協議するが、投稿者は**査読結果を尊重すること**。 |